

G7宮崎農業大臣会合 開催記録

G7 Agriculture Ministers' Meeting
in Miyazaki

目次

対応ページ

略称・語句説明	6
---------	---

はじめに

農林水産大臣 ごあいさつ	8
G7宮崎農業大臣会合協力推進協議会 会長 宮崎県知事 ごあいさつ	9
G7宮崎農業大臣会合協力推進協議会 副会長 宮崎市長 ごあいさつ	10

第1章 G7宮崎農業大臣会合の概要

1 開催日・会場	12
2 全体日程	13
3 参加国・国際機関の代表者	14
4 議論の成果	15 ▶ P156, 164

第2章 G7宮崎農業大臣会合の開催

I 開催の概要

1 G7宮崎農業大臣会合	
(1) 宮崎到着・歓迎プログラム	
① 宮崎ブーゲンビリア空港到着・歓迎セレモニー	18 ▶ P39
② コンベンションセンター到着・歓迎セレモニー	18 ▶ P39
(2) ティーセレモニー	19 ▶ P41
(3) 歓迎レセプション	20 ▶ P42
(4) 本会合	
① 次第	23 ▶ P45
② 高校生の提言	24 ▶ P45, 180
(5) バイ会談	25 ▶ P46
(6) HOD 展示ツアー	26 ▶ P47
(7) コーヒーブレイク	27 ▶ P48
(8) ワーキングランチ	28 ▶ P50
(9) 大臣主催夕食会	29 ▶ P51
(10) 共同記者会見	30 ▶ P52
(11) 現地視察	31 ▶ P53
(12) 会場展示	33 ▶ P55
(13) 会場装花	34 ▶ P58
(14) 宮崎出発・お見送りプログラム	35 ▶ P59
(15) アフターツアー	36 ▶ P60
2 サイドイベント（セミナー）	37 ▶ P61
3 安全確保の取組	38

II 開催の記録

1 G7宮崎農業大臣会合

(1) 宮崎到着・歓迎プログラム

①宮崎ブーゲンビリア空港到着・歓迎セレモニー…………… 39 ▶ P18

②コンベンションセンター到着・歓迎セレモニー…………… 39 ▶ P18

(2) ティーセレモニー…………… 41 ▶ P19

(3) 歓迎レセプション…………… 42 ▶ P20

(4) 本会合…………… 45 ▶ P23

(5) バイ会談…………… 46 ▶ P25

(6) 展示ツアー

①プレス展示ツアー…………… 46

②HOD展示ツアー…………… 47 ▶ P26

(7) コーヒーブレイク…………… 48 ▶ P27

(8) ワーキングランチ…………… 50 ▶ P28

(9) 大臣主催夕食会…………… 51 ▶ P29

(10) 共同記者会見 …… 52 ▶ P30

(11) 現地視察

①視察：ルートA…………… 53 ▶ P31

②視察：ルートB…………… 54

(12) 会場展示 …… 55 ▶ P33

(13) 会場装花 …… 58 ▶ P34

(14) 宮崎出発・お見送りプログラム …… 59 ▶ P35

(15) アフターツアー …… 60 ▶ P36

2 サイドイベント（セミナー）…………… 61 ▶ P37

3 その他

(1) 協議会からの贈り物…………… 63

(2) ウェルカムカード…………… 65

(3) ウェルカムフルーツ等の提供…………… 66

(4) 知事・市長記者会見…………… 67

(5) G7キッズプレスプロジェクト（会合時の取組）…………… 68

(6) インフォメーションデスクでの対応…………… 70

第3章 G7宮崎農業大臣会合開催までのあゆみ

1 誘致の取組

(1) 誘致計画書の提出…………… 72

(2) G7農業大臣会合の開催地決定…………… 72

2 開催に向けた取組

G7宮崎農業大臣会合開催記録

(1) 農林水産大臣への表敬訪問	73
(2) 協議会の設立	
①設立総会(第1回総会)	74
②事務局発足式	75
③第2回総会・第1回常任委員会(書面審議)	75
④第3回総会(記念シンポジウムと併せて開催)	76
⑤第4回総会	76
(3) 開催周知・機運醸成	
①広報デザイン等の活用	77
②イベントでのPR	88
③サミット給食	92
④G7キッズプレスプロジェクト(会合前の取組)	94
⑤絵画・ポスターコンクール	96
⑥特別講座・出前講座	98
⑦ノベルティグッズの製作	99
⑧G7宮崎広報PR大使	100
⑨記念シンポジウム	101
⑩カウントダウンイベント	102
⑪交通規制等の周知	106
⑫プレスリリース記録	107
⑬報道記録	108
(4) 関係機関等の取組	
①農業シンポジウム	121
②クリーンアップイベント	123
③みやざき女子の市場まるごと体験ツアー	124
④園芸の祭典2023	124
⑤世界農業遺産・日本農業遺産タイアップイベント	125
⑥春のフローラル祭	126
⑦駅前広場の装花	126
⑧その他の取組	127
(5) 宮崎視察・説明会の実施	
①海外向け魅力発信	128
②大使館等職員事前視察ツアー	131
③在京大使館向け説明会	132
④野村農林水産大臣視察	133
(6) G7宮崎農業大臣会合県民参加プロジェクト応援事業	134
(7) サポーターの募集と活動	
①サポーターの選考	136
②委嘱式・研修会	137

③会合期間中の業務	138
④G7宮崎農業大臣会合サポーター「感謝の集い」	138
(8)「高校生の提言」プロジェクト	
①目的	139
②参加者	139
③指導・協力体制	139
④全体スケジュール	139
⑤主な活動の様子	139
(9)安全の土台づくり	
①会議及び訓練	142
②セキュリティ・環境整備	145
③宿泊・輸送	149
3 会合開催後の活動	
(1) G7宮崎農業大臣会合展	151
(2) 農林水産大臣から高校生への感謝状贈呈	153

第4章 参考資料

1 G7農業大臣声明2023	
(1) 原文	156 ▶ P15
(2) 仮訳	160 ▶ P15
2 宮崎アクション	
(1) 原文	164 ▶ P15
(2) 仮訳	165 ▶ P15
3 2023年G7サミットと関係閣僚会合の開催地	166
4 G7宮崎農業大臣会合協力推進協議会	
(1) 設立趣意書	167
(2) 規約	167
(3) 名簿	
①委員名簿	168
②顧問名簿	169
(4) 事務局規程	170
(5) 事務局の体制	172
(6) 事業費収支決算見込み	173
(7) 協議会のあゆみ	174
5 当日の会合運営体制	178
6 高校生の提言	
(1) 原文	180 ▶ P24, 45
(2) 日本語訳	181 ▶ P24, 45
(3) 各国閣僚への質問	182 ▶ P24, 45

略称・語句説明

会合

= G7 宮崎農業大臣会合

協議会

= G7 宮崎農業大臣会合協力推進協議会

コンベンションセンター

= シーガイアコンベンションセンター

シェラトン

= シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート

スマート農業

= ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現すること等を推進している新たな農業のこと

バイ会談

= 2 国間会談

リエゾン

= 参加国・国際機関の代表らに帯同し、会合運営本部との連絡調整を行う人

はじめに

Prologue

G7 Agriculture Ministers' Meeting
in Miyazaki

ごあいさつ



農林水産大臣 野村 哲郎

G7宮崎農業大臣会合は、新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵略を契機に食料供給の確保、食料安全保障が世界的な課題となっている中、全国有数の食料供給基地として重要な役割を担う宮崎県で開催されました。会合では、食料安全保障をテーマに議論を行い、その成果として、G7農業大臣声明と、G7各国が取り組むべき行動を要約した「宮崎アクション」を採択しました。議論を通じて、農業の持続可能性と生産性向上の両立という、食料安全保障に関する新たな方向性を示すことができたのは大変意義深いことでした。

この議論のとりまとめに向けて、地元宮崎県の高校生の皆さんが未来の食や農業についての提言を発表し、G7各国大臣との質疑応答を大変流暢な英語で行われたこと、宮崎農業高校でスマート農業の実演やプロジェクトの発表が行われたことは、各国大臣から高い評価と称賛を受け、会合の成功に大いに貢献しました。

また、歓迎レセプションや大臣主催夕食会において、宮崎牛や完熟マンゴーをはじめとする多くの宮崎県産食材を使用したところ、各国大臣や代表団の方々から大変好評で、今後の輸出拡大に大きく貢献できたのではないかと考えております。

G7農業大臣会合が2000年に九州・沖縄サミット宮崎外相会合の開催経験を有する宮崎県で開催されたことは大変心強く、G7宮崎農業大臣会合協力推進協議会を中心とした宮崎県、宮崎市の関係者や小学生、中学生、ボランティアの方々、警備を担当された宮崎県警察本部、第十管区海上保安本部の皆様等、多くの関係者の多大なる御支援と御協力により、会合を成功裏に終えることができたものと確信しております。

最後に、会場入口での小学生によるセレモニーをはじめとした、地元宮崎の皆様からの大変温かい歓迎や数々のおもてなしに心から感謝申し上げるとともに、今回のG7農業大臣会合開催とその成功というレガシーを後世に引き継いでいただくことを期待し、宮崎の今後益々の御発展を祈念申し上げます。

ごあいさつ



G7 宮崎農業大臣会合協力推進協議会 会長
宮崎県知事

河野俊嗣

本県にとって23年ぶりのG7サミット関係の国際会議となったG7 宮崎農業大臣会合が、4月22日から23日にかけて開催され、その関連行事も含め、成功裏に終了することができました。本県のMICE受入環境に格段の磨きをかけることができたと感じております。

期間中は、歓迎レセプションや現地視察、会場展示等において、本県が誇る豊かな農や食、文化などの魅力を十分に発信することができ、また、ボランティアの皆様や子どもたち、県内関係者の皆様の御協力のもと、本県ならではの温かなおもてなしで各国代表団の皆様を歓迎することができました。

各国代表団の皆様からは、お礼やお褒めの言葉を頂き、機運醸成やおもてなしなど、開催地としての役割を果たせたと考えております。

会合の成果「G7 農業大臣声明」では、地域資源を活用した循環型農業の推進、生産性向上に資するイノベーションの促進といった項目が盛り込まれ、耕畜連携を強みとする本県にとっては大変心強い内容となりました。加えて、過去に前例のない、開催地の名を冠した行動計画「宮崎アクション」が採択されるなど、本県にとっても実り多い会合となりました。

会合の開催を契機に、民間企業と連携した循環型農業についての新たなプロジェクトが芽吹き、将来を担う高校生達が世界に向けた提言を取りまとめるなど、農業振興や人材育成といった面でも大きな成果を残せたのではないかと認識しております。これらの会合の成果を一過性のものとせず、未来につないでまいります。

最後になりましたが、農林水産省をはじめ、関係機関、協議会の構成団体の皆様、県民の皆様からの多大な御支援と御協力に対し、心より感謝申し上げます。

ごあいさつ



G7宮崎農業大臣会合協力推進協議会 副会長
宮崎市長

清山 知憲

G7宮崎農業大臣会合が、4月22日と23日に宮崎市で開催され、関係者の皆さまのご尽力により、成功裏に終了することができました。

世界的に農業を取り巻く環境が年々厳しくなる中、持続可能な農業の実現に向け、様々な課題に対処するために必要な政策などが真摯に議論され、その成果が「宮崎アクション」として採択されました。「宮崎アクション」で掲げられた温室効果ガスの削減や生物多様性の損失防止、イノベーションや持続可能な農業の促進などは、本市の農業施策の目指すべき方向であり、今後も、さらに取り組みを充実させていきたいと考えております。

今回、開催地の市長として、本市の農業の取り組みや、宮崎牛やマンゴーなど様々な農畜産物の紹介のほか、観光面やスポーツキャンプ地としての実績についても紹介させていただく機会をいただけたことは、今後の国際会議の誘致や本市の交流人口拡大、そして地域経済の活性化に繋がるものと考えております。

また、サミット会場においては、地元生産者による花での会場演出や日本農業遺産の認定を受けた大根やぐらの展示、小学生による各国大臣等のお出迎え、小中学校用務員部会による花の回廊装飾、そしてボランティアによる通訳など、最高のおもてなしでお迎えできたと考えています。そして何より、本市の農畜水産物を使った食事について各国大臣及び関係機関代表者から高い評価をいただき、宮崎の魅力を世界へ大いにアピールすることができました。

この公式記録誌は、協議会が取り組んだ活動や会合の様子などをまとめたもので、G7宮崎農業大臣会合の成果と感動を後世につなげるとともに、今後の国際会議の誘致や運営の一助になれば幸いに存じます。

最後に、G7宮崎農業大臣会合開催に際しまして、多大なご支援・ご協力を賜りました農林水産省をはじめ、関係機関、協議会の構成団体の皆様に対し、改めて厚くお礼申し上げます。